

問7 子会社の業績評価に関する次の記述を読んで、設問1～3に答えよ。

持株会社であるA社には、国内外に製造業を営む4社の子会社がある。B社とC社は日本国内の子会社、D社はY国にある在外子会社、E社はZ国にある在外子会社である。

A社では、子会社の1年間の業績を評価して、業績の良好な子会社には経営優秀賞を授与し、業績の落ち込んでいる子会社には要調査対象として詳細な経営分析を行っている。

経営優秀賞は、当該年度の営業利益と経常利益がともに黒字であり、かつ、前年度より売上高、営業利益率及び総資産利益率ROA (Return on Assets) のすべてが向上した子会社に授与される。要調査対象は、当該年度の売上高と営業利益がともに前年度より10%以上減少した子会社である。

このたび、2009年度の経営優秀賞と要調査対象の子会社を選出することになり、決算用の資料を基に、子会社の2008年度と2009年度の業績を表1と表2にまとめた。ここで、D社とE社の業績は日本円に換算して記されている。

表1 子会社の2008年度の業績

	単位 百万円			
	B社	C社	D社	E社
売上高	32,000	14,000	30,000	28,000
製造原価・販管費	28,800	11,900	28,500	29,400
営業利益	3,200	2,100	1,500	-1,400
営業外損益	-200	100	-100	280
経常利益	3,000	2,200	1,400	-1,120
総資産	30,000	8,000	28,000	25,200

注 販管費は、販売費と一般管理費の略称である。

表2 子会社の2009年度の業績

	単位 百万円			
	B社	C社	D社	E社
売上高	34,000	12,400	23,100	36,000
製造原価・販管費	30,700	10,912	21,910	36,300
営業利益	3,300	1,488	1,190	-300
営業外損益	-100	812	210	300
経常利益	3,200	2,300	1,400	0
総資産	31,000	7,900	21,000	30,000

設問1 経営優秀賞の選出に関する次の記述中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。

経営優秀賞の選出に当たり、“当該年度の営業利益と経常利益がともに黒字である”という条件に基づいて各社を評価すると、 a が候補から除外される。

次に、子会社の売上高、営業利益率及び ROA の指標値を前年度と対比することで、子会社の業績を評価する。

営業利益率、ROA 及び経常利益率は、次の式で計算する。

$$\text{営業利益率} = \text{営業利益} / \text{売上高}$$

$$\text{ROA} = \text{経常利益} / \text{総資産}$$

$$\text{経常利益率} = \text{経常利益} / \text{売上高}$$

ROA は、経常利益率と b の積で表すことができる。営業利益率と ROA の値を前年度と対比することで、営業利益率と経常利益率の変化によって会社の収益性を、 b の変化によって会社の c を評価することができる。

aに関する解答群

- ア B社 イ C社 ウ D社 エ E社

bに関する解答群

- ア 財務レバレッジ（総資産／自己資本） イ 自己資本比率（自己資本／総資産）
ウ 総資産回転期間（総資産／売上高） エ 総資産回転率（売上高／総資産）

cに関する解答群

- ア 安全性 イ 効率性 ウ 生産性 エ 成長性

設問2 在外子会社の業績に関する次の記述中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。ここで、Y 国の現地通貨は Y ドル、Z 国の現地通貨は Z ドルであり、各通貨を日本円に換算するときの為替レートを表3に示す。

表3 日本円とYドル、Zドルの為替レート

	2008年度	2009年度
Y国	100円/Yドル	70円/Yドル
Z国	140円/Zドル	150円/Zドル

D社の2009年度の業績を2008年度と比較する場合、日本円に換算して比較すると、売上高及び営業利益の両方が下がっているが、現地通貨で比較すると いる。D社やE社のような在外子会社の場合、為替レートの変動によって、現地通貨と日本円換算とで の指標値は変化する。A社では、在外子会社の業績を評価するために、日本円換算ではなく、現地通貨を用いている。

なお、経常利益率、 は為替レートが変動しても指標値は変わらないので、現地通貨で計算しても日本円換算でも同じ値である。

dに関する解答群

- ア 売上高及び営業利益が上がって
- イ 売上高は上がっているが、営業利益は下がって
- ウ 売上高は下がっているが、営業利益は上がって

e, fに関する解答群

- | | |
|---------------|--------------|
| ア 売上高及びROA | イ 売上高及び営業利益 |
| ウ 売上高及び営業利益率 | エ 営業利益及びROA |
| オ 営業利益及び営業利益率 | カ 営業利益率及びROA |

設問3 2009年度の経営優秀賞及び要調査対象の子会社選出に関する次の記述中の に入れる正しい答えを、解答群の中から選べ。

日本国内の子会社は日本円で、在外子会社は現地通貨で、子会社4社の業績を評価した結果、最終的に経営優秀賞は となり、要調査対象子会社は となった。

解答群

- ア B社 イ C社 ウ D社 エ E社 オ 該当なし

〔メモ用紙〕